

## 資料配布の場所

1. 筑波研究学園都市記者会
  2. 近畿建設記者クラブ
  3. 大手前記者クラブ
  4. 奈良県政・経済記者クラブ
  5. 五條市政記者クラブ
- 令和7年10月6日同時配布

令和7年10月6日  
国土技術政策総合研究所  
近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター

## 全国”初” ヘリを用いた大規模河道閉塞（土砂ダム）の計測 ～最新技術を用いた河道閉塞規模の計測訓練を実施します～

地方整備局等の”未来を担う”中堅職員を対象に、大規模な土砂災害対策に関する高度な技術を修得するための育成支援プログラムの実施状況を報道関係者の方々に公開します。

### ○公開する訓練の概要

日時：令和7年10月16日(木)（荒天の場合は中止）

10時30分から 訓練内容の説明（10時30分までに集合場所へお越しください）

11時05分から ヘリコプターを用いた訓練開始

11時40分から 撮影した写真データを用いた3次元モデル作成及び計測訓練実施

12時 終了予定

場所：上野地地区ヘリポート（奈良県吉野郡十津川村上野地）

内容：ヘリコプターから北海道開発局及び各地方整備局の職員が河道閉塞（土砂ダム）の写真を撮影し、その写真を用いて河道閉塞の立体地形データを作成することにより河道閉塞規模（閉塞の高さや形状）を計測

取材：ヘリコプター飛行後に実施する立体地形データ作成状況の取材が可能です。取材を希望される報道機関の方は、別紙ご確認のうえ電子メールにてお申し込みください。

#### （問い合わせ先）

##### ①訓練全般に関すること

国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室（大規模土砂災害対策技術センター）

主任研究官 たかはらてるよし 高原晃宙 TEL：0735-55-0820

##### ②現地取材希望に関すること

近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課長 やまだたくや 山田啄也 TEL：0747-25-3251

## ○訓練実施の背景・概要

平成 23 (2011) 年 9 月台風第 12 号に伴う豪雨により奈良県や和歌山県で大規模な崩壊がいくつも発生し、河道閉塞（天然ダム）を形成する等甚大な被害が引き起こされました。このような特殊な土砂災害に対する対策に精通した技術者は地方整備局等には少なく、技術者の育成・確保が急務となっています。

そこで、国土技術政策総合研究所土砂災害研究部では、平成 25 年度より、国立研究開発法人 土木研究所の協力も得て、最先端の技術を現場に移転するため、地方整備局等の職員を対象とした『高度な土砂災害対策に従事する地方整備局等職員の育成支援プログラム』を実施しています。

今回、近畿地方整備局大規模土砂災害対策技術センターとの連携により、紀伊半島を実習フィールドとしてヘリコプターを用いた訓練を行います。上空から撮影した写真を用いて立体地形データを作成（3次元モデル）し、河道閉塞（天然ダム）の規模を把握する訓練を現地で行います。

なお、3次元モデルを用いた河道閉塞規模計測の訓練は、全国初となります。

※これまではヘリから職員がレーザー測距器を用いて河道閉塞規模を計測していました。今般、新技術を活用したより平易な計測が可能となり、全国地方整備局等に展開しています。

## ○取材申し込みについて

取材を希望される方は、10月15日(水)15時までに電子メールにて、本文に

- ①報道機関名
- ②担当記者名（ふりがな）
- ③随行者名（ふりがな）
- ④緊急連絡先（TEL）
- ⑤緊急連絡先（メールアドレス）

を記載の上、紀伊山系砂防事務所(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)までお申込ください。

※お手数ではございますが、電子メール送信後、受信確認のため以下の確認先までご連絡ください。

### 【備考】

- ・天候状況によってヘリコプターのフライトができず訓練中止とする場合があります、その際は、上記緊急ご連絡先④もしくは⑤にお知らせいたします。なお、中止となった場合の順延はございません。
- ・取材は必要最低人数でお願いします。
- ・複数名の参加を希望される場合は、全員のお名前を記載して下さい。

### 電子メール送信確認先

近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課長 やまだたくや 山田啄也 TEL : 0747-25-3251

○集合及び訓練実施場所位置図



## はじめに

河道閉塞（土砂ダム）が確認された際，上下流への影響範囲を「迅速」に推定する必要がある

⇒**河道閉塞（土砂ダム）の規模把握が必要**

### ■H23紀伊半島大水害で発生した深層崩壊及び河道閉塞（土砂ダム）

奈良県（赤谷）



Date taken:2011-09-06

奈良県（栗平）



Date taken:2011-09-06

和歌山県（熊野）



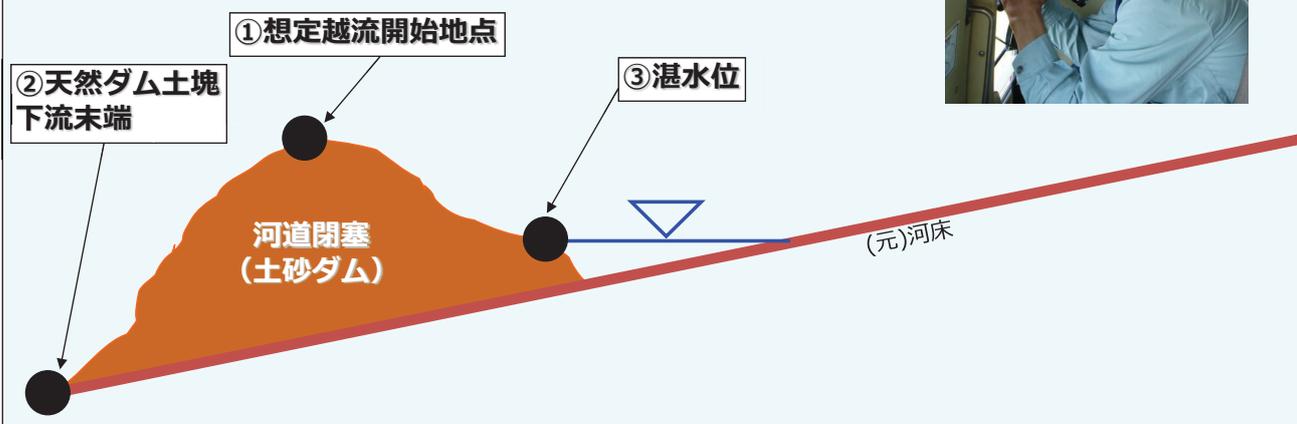
Date taken:2011-09-05

撮影：近畿地方整備局

## 従来の手法

### レーザー距離計を用いて計測

#### ■計測すべき項目（3点）



- ・迅速に計測することが可能
- ・しかし，習熟していないと一定程度の精度を有した結果が得られない

# 新たに実施する計測手法【訓練実施内容】

実施場所：奈良県 赤谷地区

2011年紀伊半島大水害で深層崩壊及び河道閉塞（土砂ダム）が発生した箇所

①ヘリコプターからGPS機能付きデジタルカメラを用いて、天然ダムと仮定した箇所を連続写真撮影

②SfM/MVSソフトウェアを用いて三次元モデルを作成し、規模把握を試みる

奈良県（赤谷地区）



## 成果イメージ

